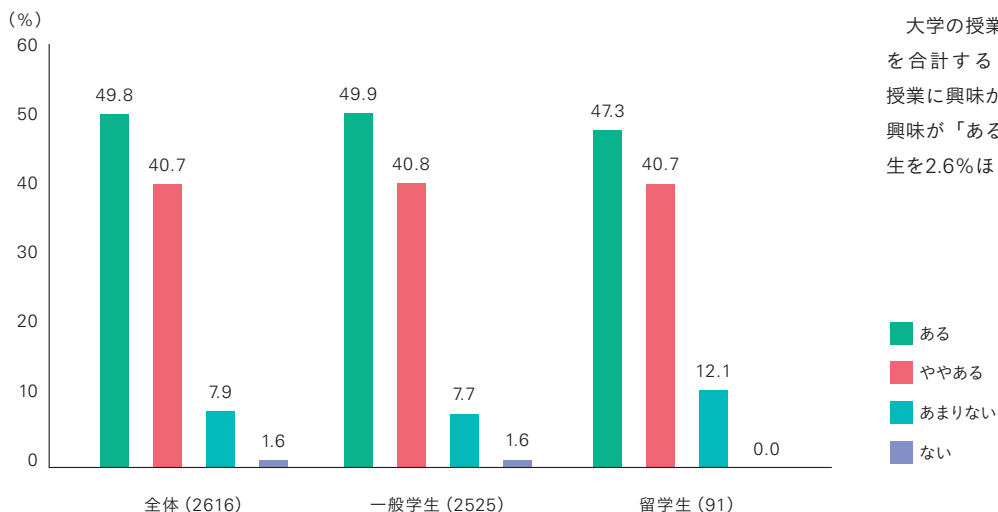


## 第1章 授業・勉強・教員・研究について

本章では、学部学生の授業や勉強に関する意識や、教員とのコミュニケーション状況に関する調査結果をまとめました。

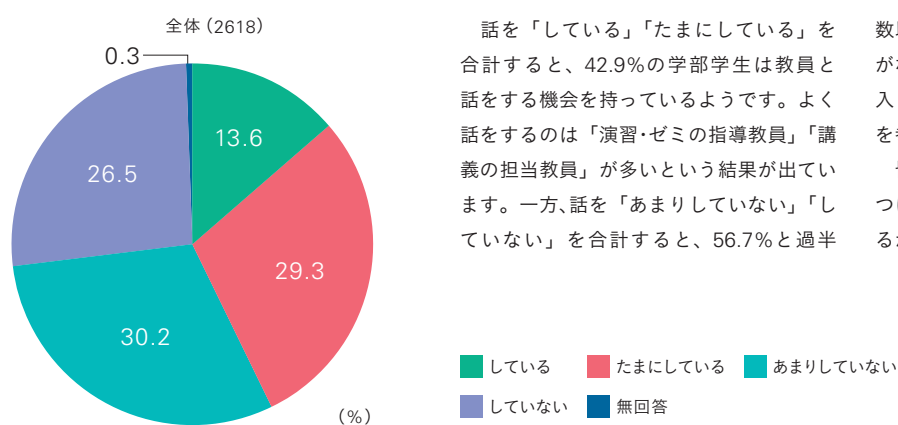
※学部学生の集計結果です。

### 大学の授業に興味がありますか？



大学の授業に興味がある「ある」「ややある」を合計すると、90%以上の学部学生が、授業に興味があると回答しています。また、興味があるの割合は、留学生が一般学生を2.6%ほど下回っています。

### 短時間でも教員と話していますか？

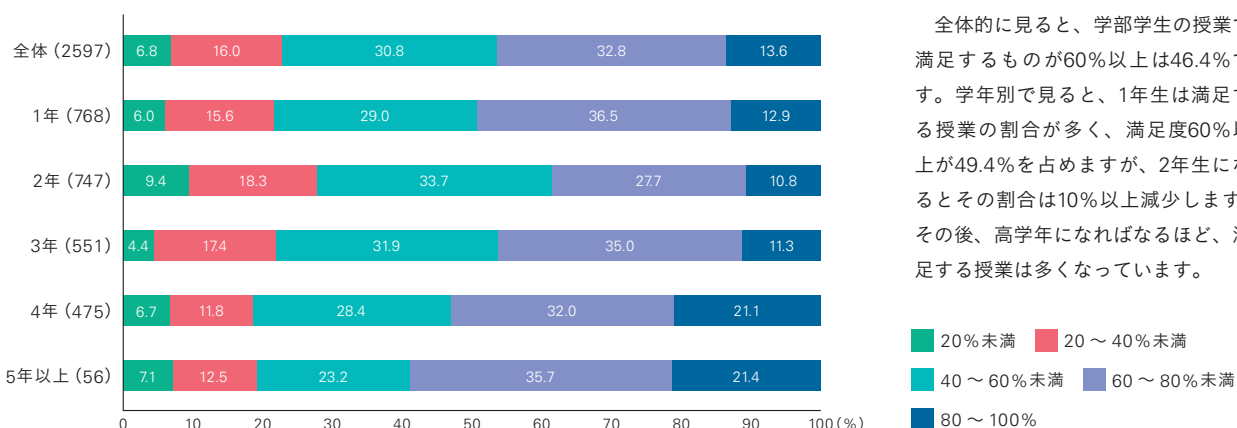


話を「している」「たまにしている」を合計すると、42.9%の学部学生は教員と話す機会を持っているようです。よく話すのは「演習・ゼミの指導教員」「講義の担当教員」が多いという結果が出ています。一方、話を「あまりしていない」「していない」を合計すると、56.7%と過半

数以上です。教員と話さない理由は、「用がない」「雰囲気近寄り難い」「研究室に入りにくい」という結果が出ています(P21を参照)。

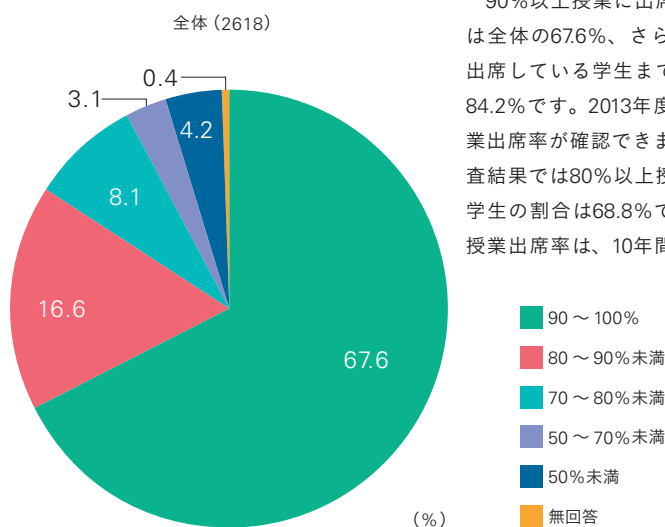
皆さんも、積極的に教員と話す機会を見つけてください。新たな課題発見につながるかもしれません。

### 現在、あなたが取っている授業の中で満足するものはどれくらいありますか？



全体的に見ると、学部学生の授業で満足するものが60%以上は46.4%です。学年別で見ると、1年生は満足する授業の割合が多く、満足度60%以上が49.4%を占めますが、2年生になるとその割合は10%以上減少します。その後、高学年になればなるほど、満足する授業は多くなっています。

## 今年度春学期の授業平均出席率はどれくらいですか？



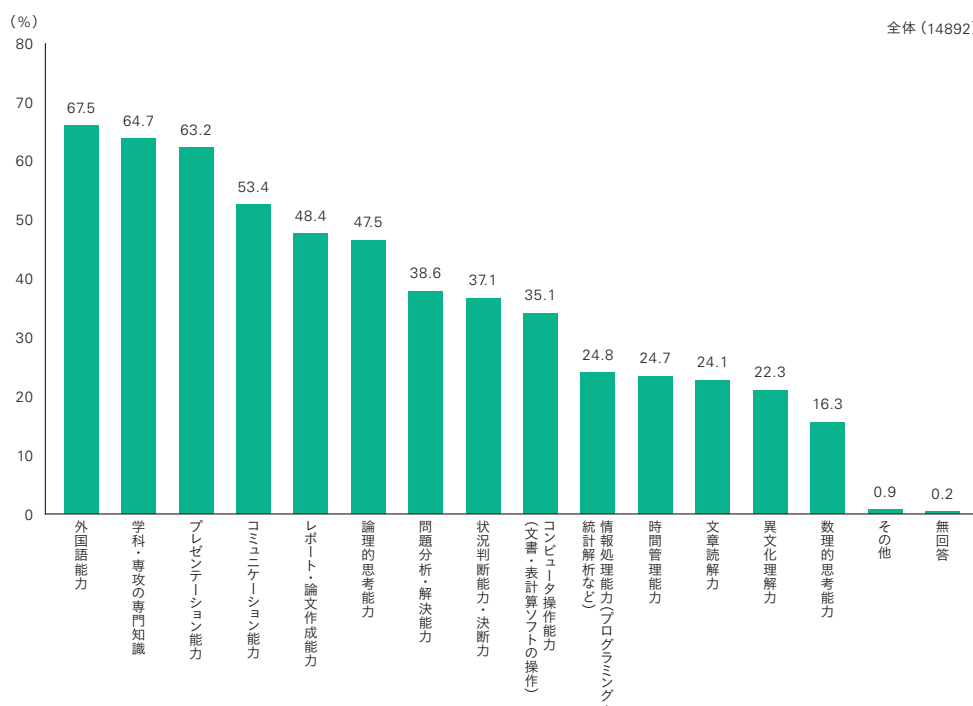
90%以上授業に出席している学部学生は全体の67.6%、さらに80%以上授業に出席している学生まで含めると、全体の84.2%です。2013年度と同様に、高い授業出席率が確認できました。2004年の調査結果では80%以上授業に出席している学生の割合は68.8%でした。学部学生の授業出席率は、10年間で15%以上向上し

ていることがわかります。授業における悩み事などがありましたら、遠慮なく学部・研究科事務所、または保健センター学生相談室や学生生活課までご相談ください。

また、「大学の授業に興味がありますか？」という設問とのクロス集計では、授業に対する興味の高さと授業出席率の間には正の相関があることがわかりました。

## 現在、あなたが特に身に付けたいと思うものは何ですか？

(複数回答可)



学部学生が身に付けたい能力で、「学科・専攻の専門知識」を除く上位3つは、「外国語能力」「プレゼンテーション能力」「コミュニケーション能力」という結果でした。どの能力も、大学生としてのみならず、今後グローバル社会で生き抜いていくために必要不可欠な要素といえます。

授業に対する興味は、「興味がある」「興味がややある」を合わせると90%以上で、学部学生の授業に対する関心が非常に高いことが今年も確認できました。学部学生の約84%は授業の80%以上に出席しており、その割合は、年々増加傾向にあります。

学部学生が身に付けたい能力は、多い順に「外国語能力」「学科・専攻の専門知識」「プレゼンテーション能力」「コミュニケーション能力」「レポート・論文作成能力」「論理的思考能力」

でした。早稲田大学には、皆さんがこれらの能力を向上させるためのサポートを行う機関が多数設置されていますので活用してください。

Waseda Vision 150では、教育に関するさまざまな改革を行っていきます。核心戦略として、「グローバルリーダー育成のための教育体系の再構築」「対話型、問題発見・解決型教育への移行」など、皆さんが大学の授業にさらに積極的に参加できるよう、教育体系を改善していきます。